

ほけんだより

No. 2

令和4年5月24日
阿見第一小学校 保健室

なかよしタイムや昼休みになると、昇降口から一斉にみなさんが飛び出してきて、元気に校庭で遊ぶ姿が見られます。

1、2年生が転んでけがをした時、心配して保健室に連れてきてくれたり、チャイムになると、一輪車を一緒に片付けてくれたりする人がいます。中・高学年のみなさん、ありがとうございます。

歯科検診があります！



みなさん、ぜひ口の中を観察してみましょう。ていねいに歯をみがいていますか？ むし歯があるのに、そのままではいませんか？

「乳歯のむし歯だから、どうせ抜けるだろうし…」と考えて治療しないのはいけません。むし歯をそのままにしておく、むし歯のできやすい状態が口の中に広がってしまいます。早めにむし歯を治し、これ以上むし歯を増やさないように気を付けていきましょう。

検査中は、歯科医の先生の言葉をよく聞いて自分の口の中の状態を確認しましょう。



「O」マル…むし歯の治療がすすんでいる歯

「C」シー…むし歯

「X」バツ…要注意乳歯（永久歯が生えるのに悪い影響がある乳歯）

<学校歯科医の先生を紹介します>

野口智宏先生（野口歯科医院）
塚原一文先生（塚原歯科医院）

保護者の皆様へ



★給食後の歯みがきを再開します。

5月6日（金）に「茨城版コロナNext」のステージが引き下げられたことに伴い、竹来中学校区の4つの小中学校では、給食後の歯みがきを再開することになりました。子供たちには以下のことに気を付けながら歯を磨くよう、学級で話をしていきます。

歯ブラシやコップの準備等の御協力をお願いします

- 口をなるべく閉じた状態で歯をみがく。
- おしゃべりはしない。
- うがいをする時は、静かに吐き出す。
- 流しが密にならないよう、席の列ごとに時間差でうがいをする。

★視力検査の結果から

4月に実施した視力検査の結果、AA(1.0)が見えていないお子様には、お知らせを配布させていただきました。医療機関への受診結果やメガネを作成した等の連絡票を提出いただいています。御協力ありがとうございます。

コロナ禍の生活の中で、子供たちの視力低下が心配されています。昨年度の検査結果と比較し、視力が低下している割合は、2年生で14.0%、3～6年生では約28%です。

今年度は文部科学省の学校保健統計調査の指定を受け、全員の裸眼視力を測定していますので、単純に以前のデータと比較することはできませんが、2年生以上の約4人に1人が目が見えにくくなったといえます。タブレットやゲーム機などで画面を見つめる時間が多くなりがちですが、目に負担のかからない生活について、呼びかけていきたいと思っております。

